



2016年11月29日

「国際事業本部管理担当者会議」を開催

高砂熱学工業株式会社
本社・東京都新宿区新宿6-27-30
会長兼社長・大内 厚、資本金13,134百万円

高砂熱学工業は、11月28日・29日、当社の拠点である新宿イーストサイドスクエアにおいて、国際事業本部管理担当者会議を開催しました。当会議は初の開催となり、海外現地法人（タカサゴ・シンガポール Pte. Ltd.、タイタカサゴ Co., Ltd.、T. T. E エンジニアリング（マレーシア） Sdn. Bhd.、タカサゴベトナム Co., Ltd.、高砂建築工程（北京）有限公司、高砂熱学工業（香港）有限公司、PT. タカサゴインドネシア、タカサゴエンジニアリングメキシコ, S. A. de C. V.）のナショナルスタッフの管理職 15 名を含む、26 名が参加しました。

参加者は国内スタッフによる組織体制、ファイナンス（資金調達手法）、リーガルチェック体制やコンプライアンスに関する講義を受けた後、各現地法人ごとに売上計上基準や受注決定計上から請求、入金までの管理体制や、日常業務で困っている点について発表を行いました。また、意見交換会では、ナショナルスタッフから本社への要望など活発な議論が展開されました。

会議2日目には、ナショナルスタッフと国内スタッフによる面談の他、当社技術情報の発信拠点である、グリーン・エア プラザの見学を行い、技術員の説明内容に聴き入りました。

当社は長期経営ビジョンで「グローバル市場で存在感を認められる環境企業」を目標の1つに掲げております。今後も現地法人の中核となるナショナルスタッフとのコミュニケーションや人材育成を強化し、スタッフ一丸となって国際事業の発展に取り組みたいと考えています。

以上

本件に関するお問い合わせ先
高砂熱学工業株式会社 総務人事部 広報室 山川、中村まで
Tel : 03-6369-8212(直通)

写真は別添をご参照下さい。

〈別添〉 会議終了後の全体写真

